

# 第8期 ちえのわ農学校 活動報告

2012年度は次の2つを理念として畑や田んぼを中心に活動しました。

- ・自然の様々な表情と向き合いながら、昔ながらの知恵や文化にふれ、「種から胃袋まで」の道のりを実践することで、命・自然とのつながりや当たり前なものを改めて考えるきっかけ作りをする。
- ・農学校だからこそ出来る体験を通じて、子どもたちが仲間とのつながりを感じられるきっかけ作りをする。

## 第1回 4月21日：はじめまして、農学校の第一歩！！

### ※保護者説明会実施

今年度最初の活動では、アイスブレーキングやクイズを通して農園内を散策するなどのオリエンテーションを行いました。午後は育てる野菜をくじ引きで決め、それぞれ「どのような野菜に育てたいのか」や「どのようにして育てた野菜を食べたいのか」など目標をたてながら種まきをしてもらいました。また、自由時間ではタケノコ掘りも行いました。今年度はタケノコがよく収穫でき、子どもたちも協力して多くの笑顔が見られました。開校式ではまだ緊張していた子どもたちも1日の活動を通して仲間と関わることで少しずつ打ち解けていったようでした。

#### ・アイスブレーキング



#### ・農園散策



#### ・タケノコ掘り



#### ・夏野菜の種まき



## 第2回 5月19日：畑と田んぼにどっぷりつかろう！

5月は田植えを中心に活動を行いました。まず、午前中は4月にまいた野菜の苗を畑へ植え替えてこれから野菜が育つように畑の手入れを行いました。午後は今月の中心の田植えでした。程よく冷たくて気持ちよい泥に入って、1歩ずつみんなとリズムを合わせて植えていきます。その後、泥遊びが自然と始まってみんなドロドロになるまで盛り上がりました。満足して、体も冷えてきた頃にはドラム缶風呂に入って温まりました。畑も田んぼも苗を植えてこれからは楽しみになってくる5月の農学校となりました。

・畑の手入れ(畝立てをして野菜の植えかえ)



・畑の手入れ(マルチを敷いて雑草よけ)



・みんなで並んで田植え



・ドロドロの泥遊び



## 第3回 6月16日：モノづくりで思い出づくり！～自然ともっと仲良くなろう～

6月は梅雨の季節ということで、あいにくの雨の農学校となってしまいました。その中で、畑ではこれからぐんぐん成長していくトマトやきゅうりに支柱を立ててあげたり、大きくなった小松菜やじゃがいもを収穫しました。畑の野菜や田んぼの稲を守るためのかかし作りと農園の中で自然を感じながら楽しく遊べるものとしてハンモック作りをしました。作ったものを試すことのできなかつた6月なので、次からの月に期待の高まる活動となりました。

・野菜に支柱を立てました



・かかし作り



・ハンモックに思い思いの絵を描いて



・かかしとハンモックの完成



## 第4回 7月14日：作って、触って、食べて！全身で初夏を感じよう！

7月はこれまでの月で心を込めて育ててきた野菜の収穫です。キュウリやナスなどいくつかの野菜で収穫できました。4月にたてた目標も達成できているようでした。まだこれからのカボチャやスイカなども来月収穫できるようにしっかりと手入れをしました。また、農園で収穫した小麦をいただいたので、粉ひき体験を行いました。小麦の実意外に硬く、機械にかけると見なれた小麦粉になりました。この小麦を使って、パン窯でパン作りをしました。子供たちは思い思いの形の面白いパンを作ってくれ、みんなで楽しく食べることができました。最後には水遊びをして、暑さを吹き飛ばす7月農学校となりました。

・パン作り



・パン窯のために火をたきました



・水遊び



・先月作ったハンモックで遊ぶ



## 第5回 8月22・23日：ちえのわで一番熱い夏★

### ～仲間と作ろう、記憶に残る26時間～

暑い夏休み中の8月農学校は毎月の活動場所である東京学芸大学の環境実践施設にテントを張ってキャンプをしました。まずは、8月までに一生懸命育てた夏野菜の収穫をしたあと次の冬野菜のために撒収を行いました。その後、イワナさばきを行いました。生きているイワナを実際にさばいて塩焼きにしました。魚をさばくのが初めてで抵抗のある子もいましたが、さばくことができなくても串をとおす作業などを通して、命を感じながらありがたくいただくことができました。そして、寝るためのテントを張ってお昼ご飯。午後は農園にある植物で草木染めをしました。笹・びわ・ゆずなど様々な植物の葉を採るところから一緒に行いました。葉を煮出している間の自由時間にローソクを作ったりもしました。夕飯のみんなの手作りカレーを作ったローソクの灯りの幻想的な中で食べました。夜はナイトハイクをして、普段とは違う夜の農園を味わいました。

2日目は前日に綺麗にならした畑に白菜やレタス、ほうれんそうなどの冬野菜の種をまきました。そのあと前日染めた布と採れた野菜の野菜スタンプを使ってオリジナルうちわを作りました。多くのことが詰まった楽しい2日間になりました。

・夏野菜の収穫（たくさんピーマン）



・泊まるためのテント張りました



・色とりどりのローソク



・イワナさばき



・草木染めで使う笹を集めました



・採れた野菜も入れてカレー作り



## 第 6 回 10 月 13 日：“秋穫祭” みんなでつくった食べ物で秋を感じよう

ここ数年は毎年雨が降っていた 10 月の稲刈りでしたが、今年度は天候に恵まれ晴天の中の稲刈りとなりました。しっかりと実った稲を見るととても良い感じで食べられるのが待ち遠しくなります。畑ではいつまでも強い残暑で弱ってしまった冬野菜の植え直しや暑さ寒さ避け、虫除けになる寒冷紗を冬野菜にかけました。5 月ごろからじっくりと育てていたサツマイモが収穫時期になったので、子どもたちと一緒に楽しく掘りました。収穫したさつまいもは自分たちの手で大学芋とスイートポテトに調理をして美味しく食べました。

### ・ 稲刈り



・ 畑の手入れ（寒冷紗をかけました）

### ・ サツマイモ掘り



・ おやつのお芋作り



## 第 7 回 11 月 17 日：雨にも負けずアウトドアちえのわ！

～秋空の下、元気な声を響かせよう～

10 月に稲刈りをしたお米を脱穀・精米しました。雨の予報があったため、午後に予定していた落ち葉拾い・を朝一番で行い、来年にむけて肥料として落ち葉を田んぼにまきました。まくときは落ち葉合戦になっていたの間にか落ち葉まみれになったりもしました。そのあとは機械が雨に当たらないように倉庫で脱穀・精米をしました。昔ながらの足踏み脱穀機やとうみを利用しての作業に昔の人の知恵に感心したり、ピンと棒を使っての精米作業に昔の人の苦勞を知る良いきっかけとなりました。その後は落ち葉拾いの時に拾った落ち葉やどんぐり木の枝などを使ってオリジナルのフォトフレームを作りました。

・落ち葉拾い



・足踏み脱穀機で脱穀



・とうみ



・ピンを使って精米



## 第 8 回 12 月 8 日：あわてんぼうのお正月！

12月の農学校では新年に向けての準備をテーマとした活動を行いました。畑では、カブが豊作で他にもチンゲンサイなども収穫できました。採れた野菜は工夫してたき火で蒸し焼きにしたりして美味しく食べている様子が見られました。10月11月に続いて12月も稲を使って、まずは収穫したちえのわ産のもち米を使ってもちつきをしました。きねが重くて大変でしたが、みんなのかけ声もあり、楽しいおもちつきになりました。作ったお持ちで自分だけの鏡もちをつかって持ち帰ってもらいました。また、稲で余った稲わらを利用してしめ縄を作りました。編み込むのが難しく、押さえてもらったりしながら協力して作りました。クリスマス前に鏡もちやしめ縄など新年を迎える準備をして印象深い活動となりました。

・カブの収穫



・もちつき



・ついたもちで鏡もち



・稲わらでしめ縄を作りました



## 第9回 1月26日：ありがとう、ちえのわ！～思い出のアルバム～

ついに今年度最後の農学校です。午前中はドロケイをして体を暖めたあとは、畑の野菜を全部収穫しました。1月14に降った大雪のせいか成長の悪いものもありましたが、きちんと全部収穫して来年度またおいしい野菜が育つように畑をならしてあげました。自分たちで作った野菜とちえのわ産のお米を使って作ったきりたんぽをたっぷりに入れて作った鍋をみんなでおいしくいただきました。午後は農園中に散りばめられた1年を振り返る写真やクイズを載せたマスをすごろくで遊びました。みんな自分が振りたいと勢いよくサイコロを振って農園中を回りました。懐かしい写真やちょっと思い出さないと難しいクイズに足を止めつつ1年を振り返っていきました。最後の修了式では、今年度の写真をまとめたスライドを見た後、素敵な修了証が手渡されて今年度のちえのわ農学校が終了しました。

・ダイコンの収穫



・収穫した野菜がたっぷり入った鍋



・すごろくで1年を振り返る



・修了式

